

酷暑、猛暑、局地的な豪雨・・・そんな今年の夏、コロナウイルス感染症は留まるどころを  
知りません。クラス閉鎖や登園自粛で長い間登園できない子ども達もいたが、時々吹く涼しい風・ひぐらしの鳴き声・あかとんぼ・・・初秋の自然とゆったい触れ  
合いながらあそびにも取り入れ、普段の生活に戻していけたらと考えています。

## 今月の予定

- 1日(木) 防災の日避難訓練
- 2日(金) 引き渡し訓練
- 9日(金) 身長体重測定
- 22日(木) ふれあいあそび(0才児)
- 30日(金) 運動会(5才児)



天気が変わりやすい季節です。

突然の夕立や台風がきそうな時は

安全なうちに迎えに来て下さい。

## 防災の日(家族で防災について考えてみましょう)

自宅で緊急地震速報が鳴ったときや、揺れが小さいうちに行う対処ステップ  
自宅でスマホから緊急地震速報の警戒音が聞こえてきた。もしかしてこれって大地震の予兆……?そんな時こんな行動をとることが望ましいようです。

1. 玄関など転倒落下物の少ない「安全ゾーン」へすみやかに移動する
  2. 家の中に閉じ込められないように、ドアを開ける
  3. 手を離してもドアが閉まらないように、鍵を回したり、ドアガードを立てたりしておく
  4. 頭を下げてしゃがみ、手で首筋を守る姿勢をとる(だんごむしポーズ)
- ※ 災害はいつ起こるかわかりません。いざという時のために避難場所の確認や、防災グッズや防災対策を見直してみたいでしょうか。

## 保育目標

・つよいからだ ・やさしいきもち・すなおなところ

## 今月のことも

朝晩は涼しくなるこの時期ですが日中はまだまだ暑さが戻ってきます。なかなか夏の疲れが抜けませんね。そんな時は『ゆっくりお風呂』でリフレッシュ!園では体を動かし元気に遊んだ後はシャワーで汗を流し清潔に過ごしたいと思います。



## ころんでひざをすりむいた?!

戸外で過ごすことが増える好季節。半そで、半ズボンでまだまだ露出も多い子どもたちが元気に活動し始めます。毎年ケガが多いのもこの季節なのです。

1. まずは流水でよ〜く洗い流します。
  2. 傷や傷の周りの水分をティッシュなどで拭き取ります。
  3. 出血があるようならティッシュなどで落ち着くまで圧迫します。
- ※ 消毒をすると細菌だけではなくいい細胞も殺してしまう為、行わない方が早くきれいに治ります。

## 暑い暑い夏はいかがでしたか?

クラス閉鎖・登園自粛期間・お盆が重なったことでお仕事のやりくりが大変だった半面、ゆっくりお子さんと関わる時間が持てたのではないのでしょうか?日頃気づかなかったお子さんのやさしい一面を発見したり、できなかった事ができるようになっているのを発見したりと成長を感じる場面もたくさんあったことでしょう。でもコロナ禍での窮屈な子育て環境でうまく付き合うことに疲れてしまったパパ・ママも少なくないと思います。

お子さんの様子が目についてイライラ。やさしい言葉を掛けたいと思っているのに口から出てくる言葉は「モー!プン!」なんていうことはありませんでしたか?・・・そんな時は担任もしくは若林までご相談ください、どんなことでも結構です。お待ちしております。